

総題 “キリストにある休み”

教団青年部

2021年7月24日～31日

第5課

題：「わたしのもとに来なさい……」

執筆者：東 清志

● 今週のポイント

- ① 日曜日：今週の暗証聖句を読みましょう。この御言葉は、イエスが語ったとても有名な言葉です。イエスは、人間には一人で担いきれない問題があることを示しつつ、ご自身のもとに来て平安を得るようにと強く促しています。
- ② 月曜日：私たちは、日常生活を送るうえで、様々なものの「奴隷状態」になることがあります。イエスは、ご自身と軛くびきを共にすることによって、奴隷状態から解放され、本当の平安が得られると教えています。
- ③ 火曜日：イエスは、ご自身を「柔和で謙遜な者」と語っています。その品性は、全人類の罪の支払う報酬をお受けになったことから明らかです。この柔和で謙遜な救い主の存在自体が、私たちの模範であり、平安の源です。
- ④ 水曜日：イエスと共に歩く人生は、必ずしも平たんではないかもしれませんが。しかし、それは必ず、私たちの幸せにつながる正しい道です。
- ⑤ 木曜日：聖書は私たちに、神に重荷を担っていただくことを勧めると同時に、隣人の重荷を共に担うようにとともに勧めています。教会の中で互いの重荷を担い合うことは、教会に柔和と思いやりを生み出します。

● 用語解説

- ① ソドム（日曜日）：創世記において、罪と不道德のために神によって滅ぼされた町。
- ② 軛（月曜日）：牛や馬などの家畜を車両に繋ぐ際に用いる器具。多くの場合、2頭家畜を繋ぎました。イエスは、ご自身と軛を共にするようにと招いておられます。

● ディスカッションのためのテーマ

- ① イエスが与える平安と、この世が与える「平安」には、どのような違いがありますか。あなたの経験を分かち合いましょう。
- ② あなたがキリストの軛を負うことを妨げているのは、具体的にどのようなものでしょうか。あなたが普段、何を頼りに生活をしているかを振り返りましょう。
- ③ あなたの教会では、その地域や近隣の人々が抱えている課題や重荷を、どのように共に担うことができると思いますか。自由に話し合いましょう。